

アシストJP1ユーザ会中日本支部 ユーザ交流会 開催報告

第15回ユーザ交流会では、これからのJP1ロードマップのご説明と、4グループに分かれて座談会を開催。
ユーザ様、メーカー様、アシストで運用の悩みや事例などを基にディスカッションを行いました。

JPI ユーザ会

概要

日時：2018年12月11日（火）14:00-18:30

会場：株式会社アシスト 中日本支社 セミナールーム

参加者：JP1ユーザ 14名様

プログラム：

- ・ご挨拶
- ・次期JP1の魅力とロードマップ！
- ・座談会
- ・総括
- ・懇親会



幹事 伊藤様

参加者アンケート：

「参加者コメント」

- ・次期バージョンとても夢があります。
- ・開発者側のお話を聞いてよかった。
- ・座談会がよかった。特定のテーマで話ができよかった。
- ・各社の業務内容、課題の生の声を聞いた。

「今後のユーザ交流会の開催内容について」

- ・ユーザ会員同士のディスカッション（9票）
- ・日立製作所様による講義（8票）
- ・アシスト技術者等による講義（8票）
- ・ユーザ会員による講義・発表（5票）

次期JP1の魅力とロードマップ！

日立製作所様より、**今後のJP1ロードマップ**についてご説明いただきました。

JP1の価値は「機能」から「感動」へ進化していきます。

次期JP1では、主に以下の強化を実現します。

- ・**進化した統合基盤による新たな価値の創生（統合監視）**
- ・**ジョブ提供範囲の拡大と運用性向上の更なる追及（ジョブ管理）**
- ・**多様な環境やIT資産の管理における課題解決を支援（資産管理）**

次期JP1については情報が公開され次第、情報提供させていただきます。

今後とも、**運用管理ソフトウェア国内シェアトップのJP1**をよろしくお願いいたします。



株式会社日立製作所 瀬戸山様

座談会

「ジョブ管理」、「障害監視/性能管理」、「資産管理」、そして今回初の「運用全般」4つのチームに分かれ、**運用の悩みや**

事例などを基にディスカッションを行いました。より多くのユーザ様同士が交流を持つことができ、活発な意見交換の場となりました。

懇親会でも座談会グループの**参加者様同士、話題は尽きず盛り上がり**ました。



運用全般グループ

NEW

製品カテゴリにとらわれない情報交換の場として初めて設定しました

1. 運用業務の働き方改革・育成における工夫や苦労

運転当番制により、人に固定されない運用を実現されている取組みや、夜間のインシデント発生時の対応を減らす取組みが共有されました。今後の課題として、**作成したドキュメントのメンテナンスや、限られた制約の中でいかに運用業務の対応の幅を広げられるか**という点が挙げられ、JP1へ期待する機能の話に発展しました。

休憩時間には、**運用改善はなぜ進まないのか**というテーマで意見交換が盛り上がり、話題に尽きない座談会となりました。活発な意見交換、ありがとうございました。

2. 来年のJP1ユーザ交流会をどのような会にしたいか？

ユーザが参加するからこそできる会、マニュアルベースの情報ではなく生の泥臭い声を聞ける場でありたい。その場に発言がたくさん集まっていれば、（発言をしなくても）貴重な情報を持ち帰ることができるコミュニティのような場になればいいね！というご意見をいただきました。今後の座談会のテーマ案としては、前半のテーマとも関連して、「**ドキュメントのメンテナンスのあり方**」「**世代交代・引き継ぎ**」があげられました。



一番気にしていることを話せた、運用全般をテーマに話す場が必要だ、と感想をいただきました。来年も継続したいと思います。

ジョブ管理グループ

前半は、各社様のジョブ運用の取組みについて話し合いました。ジョブの障害発生時の対応をどうしているか？というテーマが話題に上がり、各社様の対応フローについて意見交換がされました。

ジョブの開発と運用が分かれているため、スムーズな障害対応ができない、通報まではしているが、その後の復旧手順の標準化ができていないというお悩みを抱えている方が多く、**ナレッジを貯めて見える化していく、発生頻度の多いエラーの対応手順を優先的に標準化していく、メール通報時に簡易手順も合わせて連絡**できるようにする、などの解決案があげられました。



後半は、AJS3に追加して欲しい拡張機能についてメーカーに意見をぶつけていただく場となりました。ジョブの実行状況、実行結果をより見やすい形で出力し、エラーの傾向を分析できるようにしたいなどWebGUIの拡張要望を多数いただきました。



各社様が運用で抱えている課題を共有し、多くの意見を交換することのできる活発な議論の場となりました。

監視グループ

前半は、障害監視/性能監視の取組みについて議論しました。各社様で取り組まれている**インシデント管理の手法**や、JP1/IM-Managerで**複数のツールを統合管理する際の検討ポイント**などの情報交換を行いました。



また、JP1開発責任者の方に次期JP1/IM-Managerのイベント管理機能のデモを実施いただきました。イベント管理機能が大幅に改善され、ユーザ様同士、JP1/IM-Managerの活用方法を議論しました。

後半は、各種機能のエンハンスや、推奨の監視設定について議論しました。ユーザ様より、**JP1監視製品群のより一層のGUI強化や、AIによるイベント対応の要不要を自動判定する機能**など、様々なご意見をいただきました。

また、各社様で監視されている項目や、それらを監視する上でのポイントについても情報交換を行いました。



休憩時間中にもお客様同士、クラウド環境におけるシステム運用について情報交換いただくなど、大変有意義な時間となりました。

資産管理グループ

資産管理グループでは、昨今大きな課題となっているWin10端末の管理について、各社の対応状況・対応方針を共有しました。前半は、Win10から**ファイルサイズが大きく増幅したOSパッチの配信方法**について意見交換が実施されました。実際にWin10のFeature UpdateをWSUSにて実施しているユーザから、アップデートの方針や実際に配信した際の社内ネットワークの様子、配信時に発生したトラブル、配信前後でJP1を使って確認している内容など、**配信のポイントについて事例に基づいた具体的な情報共有**が実施されました。パッチ配信については、ネットワークへの負荷が懸念されるため、特にJP1/ITDM2-Operations Directorユーザから、ネットワークの

帯域制御を含めた配信機能の強化要望が上がりました。

後半は、**新OSに対する情報収集や稼働テストの実施方法**について情報共有を実施しました。各社とも、限られた工数の中で十分な検証を実施することは難しいとの意見が上がり、**情報システム以外のテストユーザの準備や、各メーカーから出るOS対応状況やパッチ情報を製品画面内でPush通知する機能など、改善要望**をいただきました。



事例に基づいた具体的な課題・TIPSが共有され、活発な意見交換の場となりました。

今回も活発な議論を行っていただき、ありがとうございました。今後もユーザ様のご意見を基に、より良い場となるよう尽力致します。

JP1ユーザ会で取り上げたいテーマなどございましたら、いつでも弊社担当へご連絡下さい。

今後ともJP1をご愛顧のほど、そしてユーザ交流会へのご参加のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

JP1ユーザ会に関して

<https://www.ashisuto.co.jp/jp1user/>

株式会社アシスト 中日本支社 JP1ユーザ会事務局 chubu_jp1@ashisuto.co.jp TEL : 052-232-8211

超サブ
愉快カンパニー

アシスト JP1